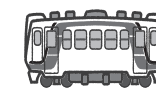




梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター



## 味の違いを楽しむ

まめぶ展・郷土食フェスタ 11月13日



それぞれの地区の  
まめぶを堪能

国の無形民俗文化財登録に向け取り組んでいる「まめぶ」。おらほーるでまめぶ展・郷土食フェスタを開催しました。7地区のまめぶを食べ比べた神敏子さんは「それぞれの違いを知り、楽しかった。無形文化財登録になって盛り上がってほしい」と述べました。

## 肌も笑顔もピカピカ

岩手セイエイ百貨店デモンストレーション事業 10月31日



メイクやマッサージを受ける参加者

外出が困難な人などを対象とした訪問サービスをPRするデモンストレーション事業が宇部市民センターで開催。美容業組合加盟の美容師による若さを保つためのヘアケアやマッサージの実演、お弁当の紹介などが行われ、参加者は充実したサービスを笑顔で実感していました。

## 温暖化対策の取り組みを学ぶ

久慈市地球温暖化対策フォーラム 10月28日



手作りの教材を使い、対策方法をわかりやすく解説

市内催事場で久慈市地球温暖化対策地域協議会が主催する講演会が開催され、市民や市内企業から約80人が参加。カーボンニュートラルに向けた世界的な動向や、地元企業の取り組み、普段の生活でできる温暖化対策などを幅広く学びました。

## 初出場で初優勝！！

令和4年度民謡民舞全国大会 10月28日



市長に初優勝を報告する二又さん

川崎市で開催された民謡民舞全国大会に山形町の二又久人さんが、民謡高年一部旗戦(梅の組)に出場。畜産飼育で培った喉で「南部牛追い唄」を披露し、初優勝を飾りました。二又さんは「優勝を耳にした時は本当に驚きました。支えてくれた皆さんに感謝します」と語りました。

## 海洋ごみって何だろう

環境学習講座 11月5日



デレッキを使ってごみを拾う参加者

久慈地下水族科学館もぐらんぴあで、環境学習講座が開催され、市内に通う小学生が親子で参加。海洋プラスチックごみや川の話を知り、長根浜海岸のごみ拾を実施。小久慈小学校2年の久保航平さんは「ペットボトルが多く落ちていたので一生懸命拾いました」と語りました。

## アートのコトバを感じよう

あーとびる麦生学習発表会 10月29～30日



朗読劇「やまねこけん」が宮澤賢治作品を披露

あーとびる麦生が学習発表会を開催。朗読劇や昔っこと語りなどが行われ、来場者約150人がイベントを楽しみました。館長の熊谷行子さんは「スタッフの力でここまでできた。あーとびる麦生は子どもが走って遊べるのも利点。たくさんの人に会場してもらいたい」と語りました。

## 商品開発にアドバイス

道の駅いわて北三陸商品開発セミナー 11月10・18日



新商品のアドバイスをを行う五日市氏

令和5年春に開業予定の道の駅いわて北三陸での販売を目指した商品開発セミナーを開催しました。講師の五日市知香さんは、自身が手掛けた事例を交え、ポイントを解説。ワークショップでは参加者が活用したい地域の食材を挙げ、新商品のアイデアをまとめました。

## ドキドキの出前講座

プログラミング出前講座 11月16日



操作の質問に丁寧に対応

市は、文部科学省のGIGAスクールの構想に向けて市内小中学校に、タブレットを配布しています。久慈工業高等学校の電子機械科の生徒39人が、久慈中3年生144人にプログラミング教室を開催。同科2年の木澤畑那悠さんは「人前で話すのが緊張しました」と語りました。

## パークゴルフで交流を深める

第13回長内町民パークゴルフ大会 10月30日



4年振りに開催された町民パークゴルフ大会を楽しむ参加者

長内生き生き振興協議会主催の町民パークゴルフ大会が、大野パークゴルフ場で開催され61人が参加しました。水害やコロナの感染拡大で開催が見送られ、4年振りに実施されたものです。参加者は熱戦を繰り広げ、笑顔で交流。楽しいパークゴルフ大会となりました。(大石)

## 親子でカレーライス作り

詔子平親子ウオーキング 10月30日



真剣な表情で野菜を料理する子どもたち

親子ウオーキングに30人が参加。岩瀬張中里公園から詔子平までの3.9kmを植物観察をしながら2時間かけて散策しました。昼食の手作りカレーは、子どもたちが慣れない手つきで食材をカットし、笑顔で調理。食後はドッチボールなどのゲームで交流を深めました。(大久保)

## 中学2年生、仕事を体験

各事業所や市内公共施設などで体験 11月16日



職員からの親切な説明・指導を受けて、記事を作成する生徒

働く人と地域がどのように関わって社会を動かしているかなどを考えてもらう社会体験Week。市内の各中学2年生約270人が参加しました。夏井市民センターには3人の生徒が職員の仕事を体験。センター職員による地域住民との多種多様な関わりを学習しました。(梅沢)

## 楽しくシイタケ植菌体験!

原木シイタケ植菌体験 11月17日



ほだ木に植菌をする児童

平山小学校の全校児童35人が、原木シイタケ植菌体験に参加しました。児童たちは、ほだ木に種駒をハンマーで打ち込む作業を行い、シイタケを生産することの大変さを学びました。4年生の蕪田大夢さんは「種駒を打つときの力加減が難しかったです」と述べました。

※この記事は、市広報の職場体験を行った久慈中2年の亀田聖也さん、小山陽菜乃、上山美優さんが作成してくれた記事です。



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター